



2012～2013 年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

やらまいか

例会日/毎週火曜日 12:30 例会場/豊川商工会議所

会長/高桑 耐 幹事/大木健市 会報委員長/池田 弘

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889

HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ: ENJOY ROTARY 絆、みんな仲良く、クラブの未来へ

本年度第27回 通算1281回 平成25年1月15日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	12/25 修正出席率
		57名	41名	78.8%	97.96%

ゲスト: 東海東京証券 ライフサポート部事業承継グループ マネージャー 野々垣 均さん

東部中学校校長 高本訓久さん 東部中学校おやじの会会長 宮地良和さん ビジター:(なし)

★会長あいさつ

高桑 耐会長



TIME という雑誌の中にロータリーのポリオ撲滅の記事が載っています。これを読みますと、ロータリーが素晴らしい運動をしていると痛感

します。ロータリークラブがプライド持てる団体であると感じます。

ポリオ運動が始まったキッカケは、1979年にアメリカでポリオが撲滅して、アメリカ国内でこの運動が始まって1985年に、国際ロータリーとして正式にポリオ・プラスという名称でポリオ撲滅の運動が始まりました。1985年、昭和60年は、ちょうど当クラブが設立をした年であります。この28年間にロータリーの運動により、ユニセフやWHOなどが一つの機関を作って25億人の子ども達にワクチンを投与してきました。1985年に35万人いたポリオを発症している子どもが、昨年2012年には210数名まで減少しました。ポリオの恐ろしいのは、初期の段階では感染したことに気づきません。だからこそ、撲滅しないといつまでも感染する子どもが出てくることとなります。2003年にナイジェリアがほぼ撲滅しましたが、ワクチン投与をやめたので16ヶ国に広がったそうです。毎年、R財団への寄付のお願いがありますが、ロータリーがこのような素晴らしい事業をやっているということを十分に理解して頂き、出来れば最低100ドルの寄付をお願いしたいと思います。

ロータリーは人類に貢献する事業を行っていることを理解して下さい。そして、財団への協力もお願いします。(※TIME:1923年に創刊したアメリカ合衆国のニュース雑誌)

★幹事報告

大木健市幹事

例会臨時変更のお知らせ
被災高校生支援の募金について

★委員会報告

東部中学校(高本校長先生・宮地良和さん)
全国中学校駅伝大会出場の報告

★卓話「事業承継対策のポイント」

東海東京証券 野々垣 均氏

「事業承継対策のポイント」の話をさせていただきます。

事業継承の現状と問題点として、後継者不在の問題があります。特に



親族での承継が減ってきています。その理由の一つとして、経営者が歩んだ経営環境と今後予想される経営環境の違い、これが大きいと思います。最近では、為替の水準、資源の高騰、得意先の海外進出、グローバル競争、そしてリーマンショックのような突発的なこともあります。その結果、社長の在任期間が長くなり、M&Aや廃業などもあります。2006年の中小企業白書では、後継者不在を理由と

する廃業が約7万社あり、年間の雇用喪失は20~35万人と推定されています。

早期対策が事業承継成功で、秘訣は円滑化が重要です。対策の先送りとして、経営者にとって遠い将来の話であること。経営者の影響力を維持したいこと。死亡という不幸を連想させる問題であること。周りの者が言い出しにくいなどの理由があげられますが、最大の理由は、事業承継が直近の理由になっていないことが課題です。しかし、事業承継はいつか必ず訪れる問題であります。後継者育成には5~10年は掛り、株式の移動には数年掛ります。必要に迫られての対応では手遅れになる可能性もあります。

では、何を承継するのか。自社株式、事業用資産、運転資金、経営理念、経営戦略、信用・ブランド、顧客情報、特許・ノウハウ、技術・技能、人脈、社内システム等です。自社の株式を後継者に移動する際には、ついつい相続税対策にとらわれがちですが、自決権の割合を重視した方が良いと思います。経営理念は、会社の現状の経営資産と今後の成長のための強み弱みを把握することが必要です。会社を運営するのに必要な人脈は、経営者にすべて集中していることがあれば、後継者とその他の役員や従業員も含めて考えた方が良いでしょう。

事業承継計画の全体像として、①会社、経営者、候補者、相続人及び相続税資産額についての現状の分析。②事業承継方法、後継者の選定、事業承継の基本方針の決定。③事業承継計画の作成の手順となります。

現状分析としては、①会社の現状、②経営者の現状、③後継者の現状、④相続財産・相続人の現状の分析をします。特に後継者の問題として、親族内の承継のメリットは、内外の関係者に受け入れられやすいこと。後継者育成に長期に準備期間を確保できること。相続等により株式や事業用不動産の後継者に移転できるため経営権が確保しやすいことです。一方、役員や従業員などの親族外の承継のメリットは、社内で長期間勤務しているため、経営の一体性が保ちやすいことです。デメリットは、後継者の候補に株式取得の財力が無い場合があります。個人の債務保証の引き継ぎ等に問題が多いことがあります。①~④の現状分析を正確にしないと後々困ることがおきる可能性もあります。

事業承継の財産継承におけるポイントは、

税理士や司法書士などの専門家からアドバイスを受けながら実施していく項目です。①株式分散対策、②遺留分対策、③相続税対策などです。先程の現状分析が正確に行われていることが重要です。

事業承継税制の抜本拡充は、税理士のアドバイスを受けながら行います。この制度は、中小企業の存続が絶対必要との認識により国が作ったものです。①事業承継を円滑に行うための遺留分に関する民法の特例、②事業承継における融資・保証制度、③事業承継の際の相続税・贈与税の納税猶予制度です。

事業承継計画の作成のメリットとして、①事業承継の全体像を俯瞰することができる、②「しまった」をなくす、③準備は早ければ早いほど、④「わかっているつもり」でも意外と「わかっていなかった」ことが多い、⑤譲る者、譲られる者の価値観の摺合せができる、⑥“争族”発生リスクを軽減できる、⑦承継のみならず、経営上の問題点が明らかになることです。お早目に対策を取られることをお勧めします。本日はご清聴ありがとうございました。

★ニコニコボックス

青木恒義さん	全国高校駅伝のお礼
大岩一仁会員	名古屋支店開設のご案内
堀 敦会員	本日の講師を紹介します
大場 篤会員	誕生日を祝って頂き
大島嗣雄会員	〃
度会尚志会員	〃
大沢茂樹会員	〃
伴 辰三会員	結婚記念日を祝って頂き
山城康司会員	事業所創業を祝って頂き
伴 辰三会員	〃
岩瀬靖宏会員	入会記念日を祝って頂き
林 博宣会員	〃
細井 勉会員	いろいろと祝って頂き
樺山修一会員	〃

クラブ目標：会員増強純増	3名
クラブ目標：R財団寄付額	\$100/人
現在の状況	
会員増強	純増0名
R財団寄付額	\$74/人

会報担当者：池田 弘会員、杉浦元保会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。